

富士通
会社案内
2017

Corporate Profile 2017

社長メッセージ



デジタル技術が、ビジネスや社会、人々の生活に非常に大きな変化をもたらしています。

富士通は、創業以来、数多くのイノベーションを実現し、ICTを通じて社会を支えてまいりました。技術の内容は、時代の変化とともに変遷していきます。しかし、テクノロジーをコアとして持ち続ける、そして、それで勝負する、というのは富士通のDNAであり、決して変わりません。富士通は、デジタル社会においても、テクノロジーをリードし、お客様の期待に応えられる存在でありたいと考えています。

テクノロジーの強化とともに、デジタル時代には、新たなアプローチが必要です。お客様のデジタル革新を成功に導くためには、オープン・イノベーションが不可欠です。そのために、お客様、ベンチャー企業、大学、あるいはパートナー企業が参加する強いエコシステムづくりに取り組んでいます。私たちは、多くの皆様とのDigital Co-creationを通じて、新たな価値をつくりだします。

これらの取り組みの中で、富士通は「テクノロジーを通じて人を幸せにする」という基準をしっかりと持ち続けます。テクノロジーが大きな力を持つ時代だからこそ、人の幸せを第一に考えることが、ますます重要になると思っています。

富士通は、これからも常に変革に挑戦し続け、快適で安心できるネットワーク社会づくりに貢献し、豊かで夢のある未来を世界中の人々に提供してまいります。

代表取締役社長

田中 達也

shaping tomorrow with you

“お客様とともに豊かな未来を創造する”

それが、社会に対する私たち富士通の約束（ブランドプロミス）です。

「shaping tomorrow」には、お客様・社会の未来創造に貢献したいという想いが、「with you」には、お客様とともにビジネスを推進していく富士通の「お客様起点」の姿勢が込められています。

富士通は、お客様・社会の状況・ニーズを深く理解した上で、柔軟に対応し（Responsive）、新たな発想で高い目標の実現を目指し（Ambitious）、常に誠実に取り組み、確実に結果を出す（Genuine）という富士通らしさを持ってブランドプロミスの実現を目指しています。

COMPANY PROFILE 企業プロフィール

富士通株式会社

本社所在地 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2

汐留シティセンター

TEL 03-6252-2220(代表)

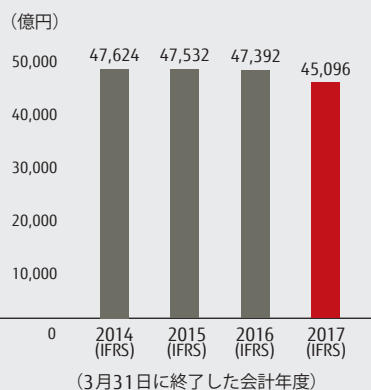
設立 1935年6月20日

資本金 3,246億円(2017年3月31日現在)

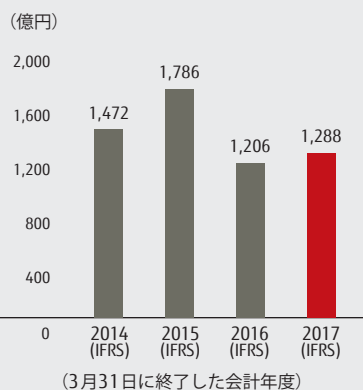
連結子会社数 502社(2017年3月31日現在)

ホームページ <http://www.fujitsu.com/jp>

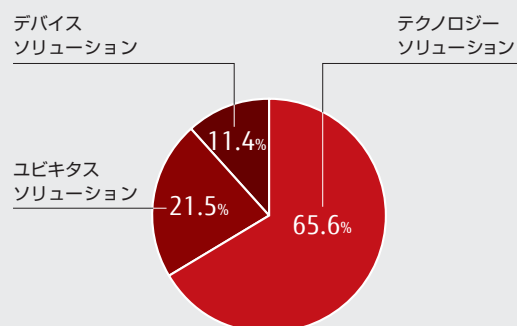
連結売上高(売上収益)推移



連結営業利益推移

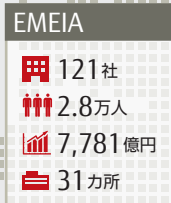
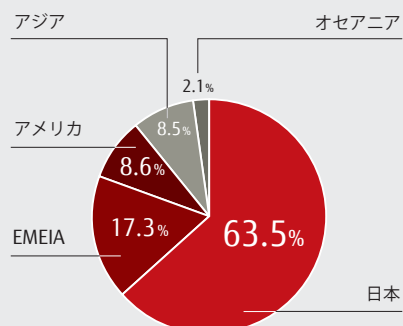


2017年3月期セグメント別売上収益比率



グローバルな事業体制

2017年3月期海外地域別売上収益比率



連結子会社数
 従業員数
 売上収益
 データセンター数

注: 売上収益は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しており、連結売上収益を100%として、各地域が占める割合を示しています。(「2016年度連結決算概要」参照)
EMEA…欧州、中近東、インド、アフリカ

Human Centric Innovation Digital Co-creation

デジタル技術を活用した共創活動

IoT (Internet of Things) や人工知能 (AI) などのデジタル技術が、ビジネスや社会の中核に組み込まれ、人々の働き方や日々の生活に変化を起し、イノベーションを引き起こすデジタル革新。既に、多くの企業がデジタル技術を活用して事業の成長を図ろうとしています。

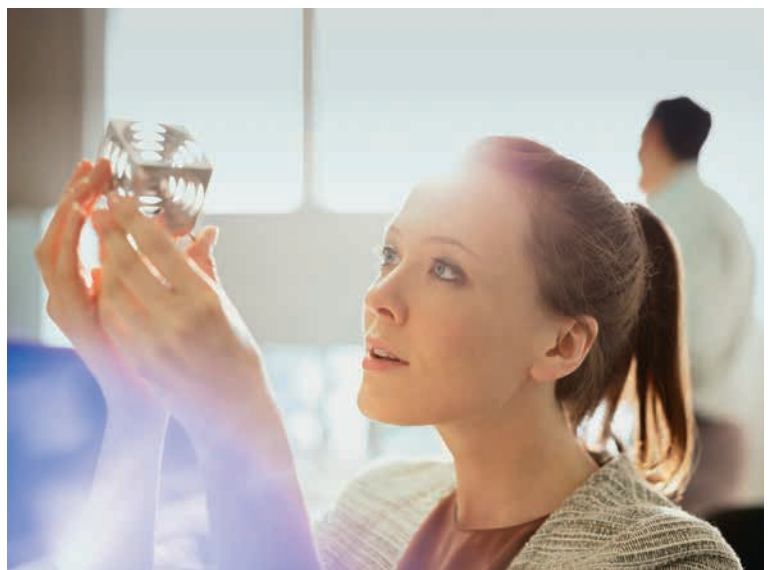
デジタル革新を実現するためには、あらゆるものをつなぎ、データを学習して知見を生み出し、人の支援を判断するテクノロジーが必要だと私たちは考えます。

そのために、当社はIoTやAI、クラウド、そしてセキュリティの領域に注力し、これらを組み合わせ「つながるサービス」として提供します。

データから得られる知見をビジネスの成果に結びつけ、より良い顧客エクスペリエンスをもたらします。加えて、これからのデジタル社会で成功をおさめるには、顧客や業種の壁を超えたエコシステム・パートナーと共に革新的な価値を生み出すことが最重要課題となります。

そのためには、ビジネスのノウハウとデジタル技術を組み合わせることが不可欠です。

私達は、人々がより安全で豊かな、持続可能な世界、「ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティ」の実現に向けて、世界中のお客様、パートナー様とデジタル技術を活用した共創 (Digital Co-creation) に取り組んでいきます。





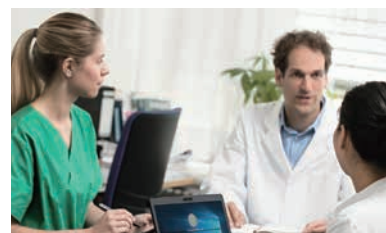
Customer Story

お客様事例

人工知能技術で医師の臨床判断を大きく革新

サンカルロス医療研究所 様

サンカルロス医療研究所様は、メンタルヘルスの分野で医師の臨床判断を支援するシステムを富士通と共同で開発。膨大な診療記録や学術論文などをAIが学習することにより、患者の健康リスクを85%以上の精度で迅速に予測することに成功しました。



フィンテックを活用したエコシステム型サービスで若年層を獲得

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ 様 / iBankマーケティング株式会社 様

ふくおかフィナンシャルグループ様はデビットカードと連携する新しい金融サービスプラットフォーム「iBank」を企画、クラウドベースの基盤を2016年7月に稼働。その結果、スマートフォンアプリにより30代以下の顧客の取り込みに成功し、デビットカードの発行枚数も急増しました。



すべてのデータを可視化し、生産性を向上

上海儀電(集団)有限公司 (INESA) 様

上海儀電様は、富士通をパートナーとして、同社の競争力を強化する「スマート製造プロジェクト」を立ち上げ。富士通のIntelligent Dashboardを活用し、製造工程や資源利用に関するすべてのデータを可視化して分析。これにより、生産性が25%向上、製造サイクルの50%を短縮しました。



革新的なモバイル決済アプリケーションを共創

Sグループ 様 / ABCペトロール 様

ABCペトロール様は、POSシステムとモバイル・アプリを統合したプラットフォームを富士通と開発し、給油サービス向けモバイル決済という革新的なソリューションを実現。60万人以上のお客様がすでにこのアプリをダウンロードし、8ヶ月で売上は5倍に伸長しました。



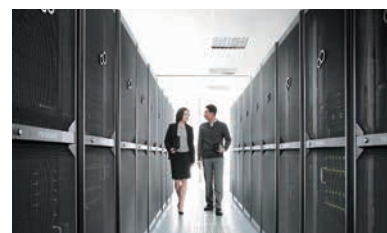


Business 事業紹介

テクノロジーソリューション

グローバルに展開するサービスビジネスは国内No.1^{*}、グローバルNo.5^{*}のシェアを持ち、特にアウトソーシング分野では、世界中に100拠点以上のデータセンターを配し、様々なニーズに応えるサービスを提供しています。また、スーパーコンピュータ「京」の後継として、世界トップレベルの「ポスト「京」」の実現を目指しています。

※出典：Gartner, "Market Share: IT Services 2015" 6 April 2016



ユビキタスソリューション

富士通クライアントコンピューティング、富士通コネクテッドテクノロジーズおよびそのグループ会社がパソコンやスマートフォンの開発、製造などを行っています。パソコンは高品質・高性能にこだわったデスクトップパソコンやノートパソコンなどを、スマートフォンはarrows NXや、誰にでも使いやすいらくらくホンシリーズなどを提供。高品質製品の生産のため、製造や組立を国内で一貫して行っています。



デバイスソリューション

当社子会社の富士通セミコンダクターおよびそのグループ会社がデジタル家電や自動車、スマートフォン、サーバなどに搭載されるLSIを提供しています。また、上場連結子会社である新光電気工業、富士通コンポーネント、FDKなどが、半導体パッケージをはじめとする電子部品のほか、電池、リレー、コネクタなどの機構部品を提供しています。



デジタルビジネス・プラットフォーム 「MetaArc(メタアーク)」



MetaArcは、クラウド、モバイル、IoT、アナリティクス、AI、セキュリティなど最先端技術と当社SEの知見・ノウハウを融合した、ビジネスプラットフォームです。企業や業界の枠を超え、人・情報・インフラをつなぎお客様のデジタル革新を実現します。

FUJITSU Human Centric AI 「Zinrai(ジンライ)」



「Zinrai」は富士通グループ30年以上にわたる研究開発とノウハウを体系化し、「人と共存し、人を支えるAI」を目指した富士通の技術ブランドです。当社は、「人と協調し、継続的に成長するAI」の実現を目指し、AIを活用した様々なソリューションを開発、提供していきます。

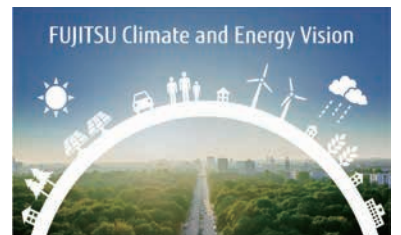


Activity

社会価値実現のための活動

FUJITSU Climate and Energy Vision

2017年5月に、気候変動に関するビジョンを発表。2050年に90億人を超える人々が、エネルギー・水・食料などの制約のもと、豊かに暮らす社会を実現するため、自らの脱炭素化および、お客様・社会と共にソーシャルイノベーションを創造し、気候変動の緩和と適応に取り組んでいきます。



TechShop Tokyo オープンイノベーション実践の場

TechShopは、米国発の「会員制オープンアクセス型DIY工房」。会員は最先端の工作機械が使い放題で、この10年間で100以上ものビジネスが生まれています。富士通は米TechShop, Inc.との協業により、アジア第1号店となる「TechShop Tokyo」を2016年4月、東京・赤坂にオープンしました。開設から1年が経ち、750名を超える会員によって日々オープンイノベーションが実践されています。



世界の防災・減災に貢献

国連開発計画、東北大学災害科学国際研究所による巨大大自然災害の被害低減を目指した共同プロジェクト「災害統計グローバルセンター」において、アジア太平洋地域の災害被害統計データベースの構築を支援。この活動を通じて、開発途上国が巨大大自然災害に備える社会づくりに貢献していきます。



富士通とスポーツ



陸上競技部、アメリカンフットボール部、女子バスケットボール部をはじめとする富士通のスポーツ活動では、日本を代表するトップアスリートが活躍しています。スポーツを通じて感動を共有し、より豊かな社会の創造と、人々の「心」と「身体」の健康増進に貢献します。また、スポーツクリニックや美化活動の参加等を通じ、地域との共生に努めています。このほか、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟への協賛、富士通レディースでの日本障がい者スポーツ協会への寄付等、障がい者スポーツの振興にも貢献しています。

富士通は東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。

富士通は国内最高水準のゴールドパートナー（データセンター）として、オリンピック・ムーブメント、パラリンピック・ムーブメント促進に貢献し、東京2020大会をサポートしていきます。



富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
電話:03-6252-2220(代表)

<http://www.fujitsu.com/jp>

*掲載されている画像はイメージです。

見やすさへの配慮

本冊子は、富士通が開発したソフトウェア「Color Selector(カラーセレクトター)」でチェックし、文字や図表がより多くの人にとって見やすいように、アクセシビリティの高い色の組み合わせを使用しています。

環境への配慮

- 有害物質の使用量や排出量が少ない「水なし印刷」技術を使用しています。
- 森林保全につながるFSC®(Forest Stewardship Council®)「森林認証紙」を使用しています。
- VOC(揮発性有機化合物)を含まない「植物油インキ」を使用しています。

